



学校や園で過ごすみんなと保護者の方に知ってほしい



かんせんよぼう きほん
感染予防4つの基本

新学年を迎えるにあたって、あらためてみなさんに大切な感染対策について知ってほしいと思い、作成しました。こどもたちや若いみんなの間で、まだまだ新型コロナウイルスが流行しています。新学年も学校や園で元気に過ごせるように、4つの基本に気をつけてください。



1. いつも手をきれいに洗いましょう

ウイルスやばいきんは手を介して周りに広がります。私たちは汚れた手で気づかないうちに顔を触っています。目、口、鼻からウイルスやばいきんが体の中に入り、感染が始まります。外から帰ってきたとき、食事の前、トイレの後など、手をきれいに洗いましょう。



2. 学校や園ではマスクをつけよう

マスクはコロナウイルス感染症を予防するのに、とても効果があります。屋内ではマスクをつけましょう。運動するときや校庭での活動のときは、マスクをはずしても OK です。食事などマスクをつけられないときは、他の人と距離をとって、お話は控えめにしましょう。



3. 部屋を換気しよう

人が集まる場所は風通しをよくしましょう。たとえば、教室は休み時間ごとに5分程度、ろうかどベランダ側の両方の窓を開けましょう。換気のための扇風機は、風が教室の中から外に向かうように使いましょう。



4. かぜをひいたかな？と思ったら学校は休もう

おうちで毎日体温を測りましょう。熱がなくても、いつもと違う症状(のどの痛み、咳、だるさなど)がある場合は、学校は休んで、お家でゆっくり過ごしましょう。周りの人に感染症を拡げないために、とても大切なことです。

沖縄県教育委員会・沖縄県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議・沖縄県医師会

